星城

懇話会

2011.7発行

第16号

発行:星城懇話会事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄 1-14-32

TEL 052-221-8921 FAX 052-203-5243



左から谷口正明会長・池田香代子氏・石田正城名誉会長



池田 香代子氏 教育講演会

2011年3月21日(月)、名古屋ルーセントタワーにて「世界がもし100人の村だったら」の翻訳者、 池田 香代子氏による講演が行われました。当日は会員・学園関係者・一般公募など約180名が参加しました。

池田氏はベストセラー絵本「世界がもし 100 人の村だったら」による印税で「100 人村基金」を設立。 日本国内の難民申請者の支援やパレスチナに給水タンクを贈る NGO やネパールの小学校を支援しています。その活動を通して「私たちは無力ではなく、微力。やろうと思えば何でもできる」と実感したとお話になられました。また、「世界にはいろいろな人がいるということを知り、そして受け入れあうべき」と呼びかけられました。氏の語り口はあらかじめ用意された言葉ではなく、一言一言語りかけるような話に引き込まれ、参加された皆様が大変興味をもって聞きいっていました。

今も難民支援を中心に"基金を必要としている世界中の人々"に支援を行い、平和な日本に住んでいる世界の現状をよく知らない私たちに、講演を通して訴えかける内容でした。最後は涙ながらに絵本の朗読をされ、会場は共感と感動の拍手につつまれました。

また講演の冒頭では、3月11日に起こった東北地方太平洋沖地震の被災者・亡くなられた方々に追悼の意を示し、黙とうを捧げました。また池田氏の呼びかけにより会場にて45,740円の募金が寄せられ、愛知県私学協会を通じて東北地方の私学協会に寄付をいたしました。浜岡原発稼働停止の問題にも言及され、時宜にかなった講演となりました。

<u>CONTENTS</u> <u>①3/21 池田 香代子氏 教育講演会</u> ②5/14 総会・高井 一氏 講演会

③5/28 元気創造研究センター記念シンポジウム

④星城高等学校 インターハイ出場 部活動

平成 23 年度 総会・講演会 名古屋ガーデンパレス

5月14日(土)、平成23年度総会・講演会が名古屋ガーデンパレスにて行われました。

谷口会長のご挨拶の後、平成22年度に実施された、志賀内泰弘氏や西川右近前会長、池田香代子氏の講演内容や桶狭間古戦場でおこなった「織田信長、今川義元のブロンズ像」の制作者の工藤潔氏と郷土史研究家の梶野渡氏による研修会などの事業報告と決算の報告。そして平成23年度事業計画・収支予算の審議・承認がされました。





講演会では、ピーカンテレビやスタイルプラスでおなじみの東海テレビアナウンス専門局長の高井 一氏を講師にお迎えし、「すばらしい日本語を取り戻そう」という題目で講演をしていただきました。

話し言葉の乱れやコミュニケーション不足を糸口に、言葉の表現では会話の中で音の高低やアクセントの「平坦化」が急速に広がっていることを話題にされました。また「母音をはっきり発しない」という若年層の言葉使いを挙げ、若いアナウンサーの指導に当たり、子音を使わず母音だけで読むトレーニング方法を自ら話され、会員も共に大きな声での発声練習となりました。

講演会終了後の懇親会では高井氏を囲んでのパーティーが行われ、気楽に高井氏との懇談が行われ、 会員相互の親睦を深める会となりました。





学園支援事業:星城大学元気創造研究センター用設記念シンポジウム

「本物に学ぶ人づくり」 ~学校法人 名古屋石田学園創立70 周年記念事業~



5月28日(土)、星城大学4号館にて元気創造センター開設記念シンポジウム「本物に学ぶ人づくり」が開催されました。元文部科学副大臣の小野晋也先生を講師にお迎えし、大変情熱的な50分間の講演が行われました。

「今の日本は元気がなくて駄目と嘆くより、自らに夢(目的)・知恵(最善の方法を決める力)・元気(意欲・エネルギー・パワー)を問え!!」という問題提起から始まり、たとえ1人でも志があり信念を持って本物の生き方のできる人間がいれば社会全体に良い影響を与えると説かれました。

元気創造センター開設に伴い、是非星城大学が「生きる力が自ずと外へ湧き出すような人を創る場所」を目指してほしいと激励されました。

また、後半のパネルディスカッションでは異なる分野で活躍されているスペシャリストの方々と小野先生が、日頃の経験から感じている生の声をお聞かせくださる貴重なディスカッションとなりました。

~現代の若者・教育者へ向けて~



犬飼 康博 氏 中部日本放送(㈱)取締役 ㈱シー・ウェーブ 代表取締役社長

「本物の社会人、求められる人材とは、Qの魅力の ではなく人間的魅力の ある人、一瞬にしてある ゆる角度から物事の本 質を見極められる人」 「今の自分の良いと ころを見る、知る、 人に伝えることので きる人間を目指して ほしい」



坪田 知広 氏 観光庁観光地域振興課地域 競争力強化支援室長(兼) スポーツ観光推進室長



早川 康司 氏 東海市教育委員会委員長 (社)東海青年会議所元理事長

「若いうちにチャレンジ し失敗し多くのことを一と がべき。コミュニケケと まつとも 大切。そして先生という 職業が生き方・考えでき もっと尊敬されるべき」 「秘すれば花」 若い人は食い下がっ ても学ぼうとする根 性を持つことが大切



吉村 ゆきその 氏 上方舞舞踊家 (社)日本舞踊協会参与

平成 23 年度 全国高等学校 総合体育大会 出場クラブ 紹介

星城高生 大拳出場!!

平成 23 年度、星城高等学校の総合体育大会出場選手は延べ103名にも上ります。これは愛知県からの出場選手の6分の1にも及ぶ快挙です。

各部の大会日程は右記の通りです。 今回はハンドボール男女、バドミントン部が創部以来の初出場で、暑い夏 を更に熱くしてくれそうです。

猛暑に負けず、高校生の無限の可能性を発揮し、活躍することを期待しています。応援よろしくお願いします!!

出場クラブ	日程	大会会場
ハンドボール部男子	7/28~8/3	岩手県 花巻市
ハンドボール部女子	7/28~8/3	岩手県 花巻市
バレーボール部男子	7/28~8/1	秋田県 横手市
空手道部	7/30~8/2	青森県 十和田市
レスリング部	8/1~8/4	岩手県 八幡平市
ソフトボール部	8/8~8/12	秋田県 由利本荘市
バドミントン部女子	8/15~8/20	青森県 弘前市
自転車競技	8/8~8/12	秋田県 仙北市

【6月20日現在】 ゴルフおよび水泳競技の出場は7月中旬に決まります。



- ☞ 年会費…個人会員 1 口 10,000 円 法人会員 1 口 50,000 円
- ☞ 多彩な分野の会員の皆様との交流の場として是非ご参加ください。
- ご紹介いただける方がいらっしゃいましたら下記までご連絡をお願いします。

お問い合わせ先:星城懇話会事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄 1-14-32 (学校法人 名古屋石田学園 法人本部内) TEL 052-221-8921 FAX 052-203-5243 担当:鈴木・青井